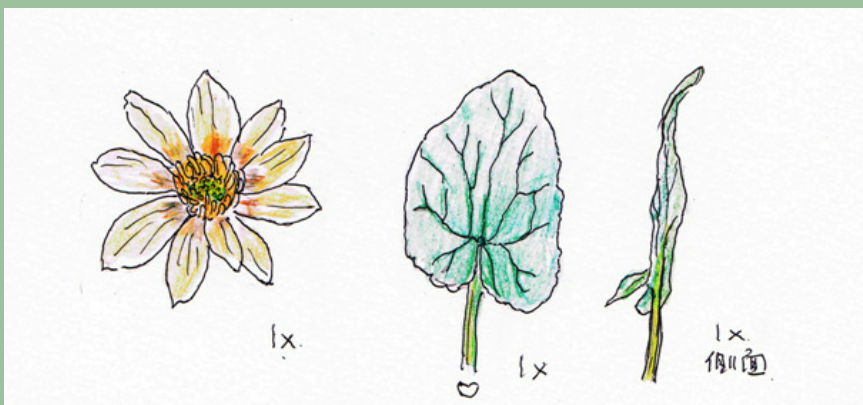


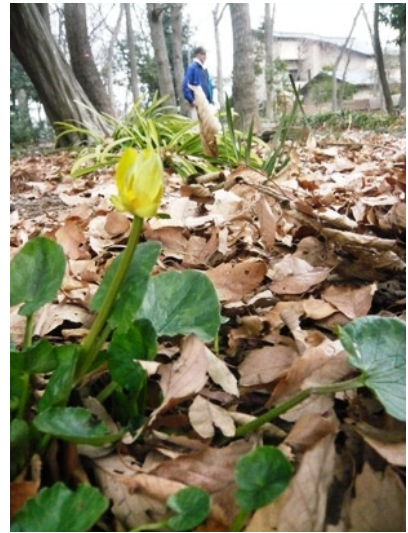
見沼田んぼ・野草スケッチ・ヒメリュウキンカ「姫立金花」

科名：キンポウゲ科 キンポウゲ属

花言葉 | 会える喜び



p. s. : 近くの雑木林を散歩。そこは日当たりよい林縁、光沢のある黄色い花が太陽に向かって咲いていました。



2015. 1. 31 撮影

原産地：イギリス ヨーロッパからシベリアにかけて広く分布。

日本へは園芸用として渡来したものが野生化。

生育地：山地の林の中や林の縁

草丈：5cm-10cm

開花期：3月～5月

葉：暗緑色のハート形

花：春になると花茎を伸ばし表面に光沢のある3～4cmの黄色い花を次々と咲かせる。

花後：タネができ初夏には葉が枯れる、地中に根茎を残して夏の間は休眠。

花色：黄色ですが変化が多い。品種改良により花色や大きさ、咲き方の違う多くの品種が存在する。

「ヒメリュウキンカとは | ヤサシエンゲイ」のサイトを拝見しました。

2015. 2. 5